

# その他の活動量計 設定ガイド

- Apple Watch
- H Band ...etc

## 【Android端末をお使いの方へ】

Android端末の場合、iOSのヘルスケアに比べてGoogle Fitに対応している機器が少ない傾向があります。

これはメーカー都合により、Google Fit連携への対応を実施していない事が理由となります。何卒ご了承くださいませ。

(例) H Band ...etc

→iPhoneは連携出来ませんが、Androidではご利用頂けません。

ご購入検討の際は、機器が**Google Fit対応**、または**Wear OS by Google(Android Wear)**に対応しているかをご確認ください。

▼対応機種 ※一部のご紹介となります。

- SmartBand Talk (ソニー)
- iWOWNfit i6 HR (株式会社アイオーフィット)
- HUAWEI Band 3 Pro (Huawei)
- Mi band 3 (Xiaomi)

iPhoneをご利用の場合は、ヘルスケアと連携することで「活動量計→ヘルスケア→RenoBody」の流れでデータ連携できます。

## 1 機器・アプリの初期設定 (ペアリング)

機器と、データ連携用の公式アプリをペアリングする。



(Apple Watchの場合) Watchアプリ

## 2 iOSヘルスケアの設定

ヘルスケアにて公式アプリのデータの「書き込み」を許可する。ヘルスケアにデータが反映される事を確認。



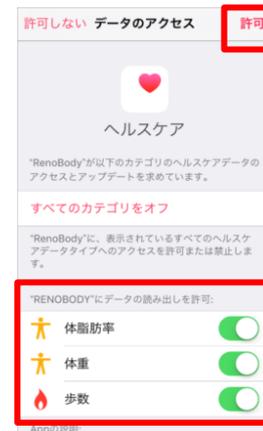
## 3 RenoBodyアプリの設定

RenoBodyをインストールして、MENU>デバイス設定でiOSヘルスケアに変更して「設定する」をタップ。



## 4 RenoBodyとiOSヘルスケアの連携

全てのカテゴリを「ON」に変更し、「許可」をタップ。



## 5 設定完了

- 設定完了後より計測したデータがRenoBodyに反映します。
- データがある日の歩数・体重・体脂肪が連携されます。
- 活動量計の歩数は、RenoBodyに自動で反映しません。
- RenoBodyアプリは起動時に1週間のデータを同期します。1週間に1回はアプリの起動をお願いいたします。



**【ヘルスケアの表示確認】**  
アクティビティ > 歩数 > データソースとアクセス

「データの読み出しを許可したAPP」にRenoBodyが表示します。

「データソース」にiPhoneと接続しているアプリが表示します。

※ヘルスケアでは、iPhone本体の計測データと、機器の計測データが統合して表示されます。RenoBodyには統合後のヘルスケアのデータが連携します。

Androidをご利用の場合は、GoogleFitと連携することで「活動量計→GoogleFit→RenoBody」の流れでデータ連携できます。

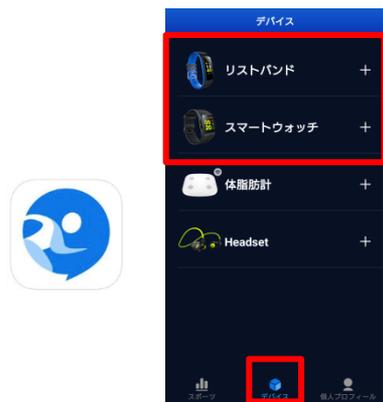
## 1 GoogleFitアプリの設定

PlayストアよりGoogleFitアプリをインストールし、アカウントを設定する



## 2 機器・アプリの初期設定 (ペアリング)

機器とデータ連携用のアプリをペアリングする



(anemos fit の場合) iWOWNfiアプリ

## 3 データ連携アプリとGoogleFitを連携



## 4 Android端末を再起動する (電源OFF→ON)



## 5 RenoBodyアプリの設定

RenoBodyをインストールして、MENU>デバイス設定でGoogleFitを選択し「設定する」をタップ



## 6 設定完了

- 設定完了後より計測したデータがRenoBodyに反映します。
- 活動量計の歩数は、RenoBodyに自動で反映しません。活動量計の公式アプリにてGoogleFitにデータを同期してください。



**【GoogleFitの表示確認】**  
プロフィール > 画面右上の設定アイコン > 接続済みのアプリを管理

- 「接続済みのアプリ」にGoogleFitと接続しているアプリが表示されます。

※GoogleFitでは、Android端末本体の計測データと、機器の計測データが統合して表示されます。RenoBodyには統合後のGoogleFitのデータが連携されます。